



OZ MODE株式会社 株式会社アイ・ティ・エンジニアリング 子会社化に関する説明資料

東証スタンダード 証券コード3562

2024年4月24日

- ✓ No.1とアレクソンがSES事業・ソフト開発受託事業を手掛けるOZ MODE社とアイ・ティ・エンジニアリング社をそれぞれ子会社化し、**新規事業としてSES事業へ進出**
- ✓ 新中計「Evolution2027」の重点戦略に沿った「**新たな事業領域**」への**第一弾の投資**であり、成長領域への参入となる



※株式会社EPARK (<https://epark.co.jp/company>) は、株式会社光通信のグループ企業です



会社名	OZ MODE 株式会社
設立	2006年1月11日
代表者	代表取締役 押部 忠宏
資本金	35,000千円
売上高	4億40百万円 (2023年3月)
従業員数	42名
主要事業	ITコンサルティング事業 / システム開発事業 / ソフトウェア開発事業

実績・強み

半導体製造装置業、旅行業、医療といったIT開発需要の高い領域を主要顧客に持ち、約30名のエンジニアをSESとして派遣している



会社名	株式会社アイ・ティ・エンジニアリング
設立	1999年3月16日
代表者	代表取締役 岡野 結
資本金	20,000千円
売上高	1億10百万円 (2023年9月)
従業員数	10名
主要事業	ソフトウェアの受託開発 / 関連機器の販売・レンタル / ハードウェアの開発

実績・強み

近年、ニーズの高いPythonなどの高スキルを保有し経験年数15年以上のエンジニアを有している

今回の
M&Aの
目的

1
新規事業として
SES事業に新たに進出



2
不足が
世の中の
社会課題と
なっている
IT人財の
確保、育成



3
システム
開発機能を
グループ内に
保有し、
多様化する
顧客ニーズへ対応



4
当社の従業員をリスキリングにより
IT人財へと育成

OZMODEは独自のエンジニア育成ノウハウが有り、グループ各社の人財を異動・リスキリングし年間10名のエンジニア育成を計画



5
当社の基幹
システムの
開発・保守・
運用業務を
スピーディ
に内製化



日本国内におけるITエンジニアリングの不足が社会課題となっており、特に技術革新が求められるIT業界では、革新的な若年層が不足している状況です。
 当社は、人財不足が課題となっているIT業界において新事業領域であるSES事業を展開し業容を拡大してまいります。



今回の推計では、将来の市場拡大見通しによって中位シナリオを設定。中位シナリオは1.5~2.5%程度（アンケート結果に基づく将来見込み）と仮定した。
 ※経済産業省 参考資料（IT人材育成の状況等について）（https://www.meti.go.jp/shingikai/economy/daiyoji_sangyo_skill/pdf/001_s03_00.pdf）を加工して作成

皆様のNo.1ビジネスパートナー



www.number-1.co.jp